

# 進捗報告書（実行団体）

事業名:	コロナ禍対策きずなセット提供プロジェクト
資金分配団体:	特定非営利活動法人とちぎボランティアネットワーク
実行団体名:	特定非営利活動法人フードバンクうつのみや
実施時期:	2021年7月～2022年2月
事業対象地域:	栃木県内全域
事業対象者:	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて生活に困窮している栃木県内居住者、及びその家族

Version 1.2

日付: 2021年11月8日

## I. 事業概要

事業概要
2021年7月から2022年2月までの期間中に全7回の主催食品提供企画を実施しての生活困窮者支援を行うと共に食品ロス削減への貢献。当団体の「総合相談支援」や「情報発信」のノウハウを他団体に提供するための栃木県内のフードバンク団体・支援団体・活動に興味がある人を対象に行う勉強会の開催。行政機関を対象に行う勉強会の開催。2022年度以降は3ヶ月に1度発刊することを目標としての「栃木県内のフードバンク団体について」の情報誌を創刊する。宇都宮市泉が丘支所の地域支援拠点としての食品提供機能強化。宇都宮市市街地に新たな食品倉庫を借り、改修すると共に食品寄付受け入れ機能強化と冷蔵・冷凍設備の導入。

## II. 進捗報告の概要

総括
きずなセット提供プロジェクトは2021年8月・9月・10月に各1回ずつ実施し、今後も毎月1回のペースを継続していくため順調に進んでいるが、提供件数については大幅な下方修正が必要。泉が丘支所の補修・改修については概ね予定通り。 2021年7月～9月に感染拡大した新型コロナウイルスの影響で、内向き・外向き勉強会の開催、他FB団体に取材に行けず情報誌の作成が遅れている。新食品倉庫の確保については候補2件が契約に至らず頓挫している状況である。

## III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
<ul style="list-style-type: none"><li>・栃木県内で1,430セット以上の食品パッケージを提供することによる生活困窮者支援がなされた状態。</li><li>・4回の栃木県内のフードバンク内外への学習会を実施し、相談機能を有したフードバンク拠点が2ヶ所以上増えた状態。</li><li>・県内フードバンク団体情報誌を創刊し、2022年度以降に3ヶ月に1度発刊するための準備が完了している状態。</li><li>・宇都宮市役所付近に新たな食品倉庫を確保し、食品受け入れ機能の向上、及び冷蔵・冷凍設備が完備されている状態。</li><li>・泉が丘支所の改修・整備が終了し、2022年度以降、食品受け入れ体制の強化・事業開始の準備が完了している状態。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・2021年8月・9月・10月の3度のきずなセット提供プロジェクトで提供した件数は315件。残り4回で1,000件超の提供は非常に厳しい。食品寄付集めが追いついていない。コロナ禍の影響で他FB団体との連携も思うように進んでいない。</li><li>・まだ実施回数0回。2021年11月～2022年2月の間に毎月1回ずつ、4回の実施を予定している。相談機能を有したフードバンク拠点2か所増は達成見込み。</li><li>・県内FB団体の情報誌創刊は期間内では不可能と判断。各FB団体の活動情報を記載したチラシ作成に留め、設置先を増やす方向で考えている。</li><li>・新食品倉庫の確保については方々に声掛けをして引き続き取り組んでいく。</li><li>・泉が丘支所の補修・改修は簡易耐震補強・エアコン購入・階段に手すり設置、床の改修など、概ね予定通り。</li></ul>

活動	進捗状況	概要
きずなセット提供 内向き・外向き勉強会 情報誌創刊 新食品倉庫の確保 泉が丘支所の補修・改修	遅延あり	きずなセット提供：回数は予定通りだが、提供件数が少ない。 内向き・外向き勉強会：コロナの影響が大きく未実施。 情報誌創刊：取材に行くことができず頓挫、計画変更しチラシ作成・設置先増を目指す。 新食品倉庫の確保：候補2件が契約に至らず頓挫。事業計画の変更が必要。 泉が丘支所の補修・改修：概ね予定通り。

#### IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述	
<p>今年度の事業によって目指すところは、「栃木県内においてフードバンク活動の認知度を向上させ、必要としている人に支援情報を届けられる体制を作ること」「自団体の基盤強化」「栃木県内のフードバンク団体との連携強化」である。</p> <p>来年度以降は食品パッケージ「きずなセット」の提供を軸に、より栃木県内の広い地域での活動をすると共に、食品寄付受け入れ強化、総合相談支援体制を有したフードバンク活動を広く展開していきたい。</p> <p>栃木県内のフードバンク活動の現状は、NPO法人フードバンクうつのみやの食品取り扱い重量・相談件数共に突出して多い状態であり、他フードバンク団体の基盤強化、認知度向上を行うことで分散させ、より困窮者がフードバンクを利用しやすくなる環境を構築していきたい。</p>	

#### V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥4,233,310	¥4,233,310	¥1,343,814	32%
	管理的経費	¥0	¥1,000,000	¥1,000,000	¥132,195	13%
合計		¥0	¥5,233,310	¥5,233,310	¥1,476,009	28%
補足説明		助成金の申請内容約40%を占めている新食品倉庫の確保が頓挫しているため、執行率は低くなってしまっている。大幅な事業計画変更が必要である。				

#### VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>2021年7月～9月頃にかけての、新型コロナウイルス感染症感染者拡大の影響により、2021年8月中旬から9月末まで国から緊急事態宣言が発出されたことにより、対面での食品提供企画、及び取材ができなくなった。そのため、宅配便での食品提供企画をやらざるを得なくなり、配送費が予想以上に多くかかっている。情報誌の創刊も難しいため、事業内容の変更をする予定。</p> <p>新食品倉庫候補が2件あったが、1件目は鉄筋コンクリートで雨漏りが酷く改修費が莫大にかかること、2件目は1年以上放置されている他団体倉庫だが現在の管理者が不明で話が進まなかったことを理由に頓挫している。引き続き関係者への声掛けを継続していく。</p>

#### VII. その他

自由記述
<p>共に休眠預金助成金を採択された他団体との連携が深まっている。NPO法人サロンみんなの保健室には食品パッケージ「きずなセット」を5セット常設、相談対応でも連携が進んでいる。コンソーシアム団体の那須高原自然学校には、本会が食品提供をしている民間の学童保育に出張ネイチャークラブ教室を実施してもらった。参加した子どもたちは楽しんでくれたようだ。</p> <p>残りの助成期間には更に他採択団体との連携を深める動きをしていきたいと考えている。</p>

#### VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	2021年9月11日とちぎテレビ「ナイトニュースサタデー」にて放映 2021年9月12日読売新聞に掲載
広報制作物等	有	2021年8月7日「第12回きずなセット提供プロジェクト」開催チラシ 2021年9月11日「第13回きずなセット提供プロジェクト」開催チラシ 2021年10月13日「第14回きずなセット提供プロジェクト」開催チラシ
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	いいえ	